

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

意見数：917件（305人）

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
2先導的な取組の実施（P4～9）			
1	・保有の見直しは積極的に進めてほしい。	1	公共施設は市民生活に密接に関係した大切な財産であることから、市民との協働の取組とすることが必要と考えており、利用者や地域との話し合いを行い、共通の認識をもって課題解決に取り組みます。 具体的な取組については、見直し方針9頁、2先導的な取組の実施の(5)具体的な取組として記載しています。
2	・今から新設する施設は、必ず維持管理費を明示してほしい。	1	施設整備の検討にあたっては、整備費のみならず維持管理費用を含めたライフサイクルコストの視点は重要と考えます。 公表方法などの課題も考えられることから、意見として承ります。
3	・全てが役所（公）が行うとの前提ではなく、民間活力を最大に活かす方向で進めてほしい。	1	公民連携の取組は各行政分野において必要と捉えています。 見直し方針9頁、2先導的な取組の実施の(5)具体的な取組に「⑤ 公民連携手法の検討」として検討の方向性を記載しています。
2-(1)検討対象施設の抽出（P4）			
4	・(2)施設評価では項目が示されているものの、どのような評価がなされ、どのような検討を加えたのか示されていない。 その検討過程や内容を示されたい。客観的な評価数値などがあるのであればこれらも示されたい。	1	個別施設の保有見直しにかかる利用者や地域の方との話し合いの際には、施設評価の内容や利用状況などの資料により、共通の認識をもって課題解決に取り組みます。
5	・対象施設の抽出にあたり、基準が示されているが、施設が持つ本来の役割や施設の利用状況がこれらより重要と考える。施設の老朽化よりも、そもそも何が住民にとって必要な施設かという視点が足りないのではないかと。	1	施設保有の見直しにあたり、施設の役割や利用状況は重要な要素となります。 見直し方針の施設情報に「年間利用者数」を掲載します。 個別施設の保有見直しにかかる利用者や地域の方との話し合いの際には、施設評価の内容や利用状況などの資料により、共通の認識をもって課題解決に取り組みます。
2-(3)市民との意見交換会の開催（P7）			
6	・市民との意見交換会で出された意見が市民の総意とは到底考えられない。公共施設見直しは市民生活に直結する問題である。様々な機会をとらえながら、市の現状などを丁寧に説明するとともに各種組織や年代層などを考慮し広く意見を求めながら判断すべきである。	1	個別施設の保有見直しの取組にあたっては、利用者や地域の方との話し合いにより課題の把握、課題解決策の検討を行います。 具体的な取組については、見直し方針9頁、2先導的な取組の実施の(5)具体的な取組として記載しています。

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
3-■施設保有の見直し区分の考え方（P10）			
7	・民間への譲渡が不調となった場合の対処はどうするのか。	1	見直し方針10頁、3施設保有の見直し方針の■施設保有の見直し区分の考え方で譲渡の実行方策に「譲渡先が無い場合は、施設でのサービス提供継続の必要性について、将来的な施設の廃止を含め、あり方を検討します。」としています。
3-(1)-①-No.4_千厩市民センター（P13）			
8	・千厩市民センターのかるがも教室のトイレの改修を希望。	1	施設の改修については、予算編成において緊急度や優先度を勘案し調整していくこととなります。 トイレの改修要望については、意見として承ります。
9	・千厩地域は文化的施設も不足していて、古い建物ばかりであると思います。道路ばかり作らないで、そういう点にも尽力してほしい。	1	意見として承ります。
3-(1)-①-No.6_巖美市民センター達古袋分館（P14）			
10	・分館改修の際、校舎棟本体部分は、約1億円かけて大規模な改修をしたと記憶している。これを踏まえれば、老朽化・機能低下した施設の範疇に含めるのは矛盾しているのではないか。	1	対象施設の抽出にあたっては、個別の施設の状況に関わらず、3つの基準のいずれかに該当する施設を検討対象としています。 各基準の考え方は見直し方針4頁に記載しています。
11	・施設の譲渡には反対。	1	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。
12	・戦後の学制改革後、地区民の多大な金銭的及び労力奉仕により昭和26年に達古袋小学校・中学校校舎が落成。以後、昭和50年代後期まで旧萩荘村・旧一関市に学校用地を無償貸付してきた地区の歴史を踏まえると、今回また地区に負担の判断を迫られることは地区民にとって感情的に抵抗があると思う。	1	
13	・どうしても地元に譲渡というならば、せめて光熱費等負担してほしい。	1	
14	・達古袋地区では、7つの集落ごとに集会所を持っており、地区全体の行事などに分館を利用している。どちらも必要と思うが、分館を現状のまま地区に譲渡するのであれば地区民は維持負担に耐え切れなと思う。	1	
15	・地元に譲渡する場合、施設管理費を補助してほしい。	1	
16	・地元に譲渡する場合、施設修繕費を補助してほしい。	2	
17	・地元に譲渡する場合、不要部分を撤去のうえ、譲渡してほしい。	2	
18	・大字単位での集会施設は必要。地区民が一同に会する施設は行政サービスの大事な事だと思います。	1	

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
3-(1)-①-No.10_大原体育館（P15）			
19	・クラブ活動の練習場所の確保、野外活動の雨天時・夜間の練習場所の確保のため施設を残してほしい。	1	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。
20	・解体ではなく、設備を増やしてほしい。	2	
21	・施設を残してほしい。	3	
22	・大原体育館は、老朽化が進んでいるが、施設利用率は高い。出来るだけ修繕をして、廃止の時期を先送りしてほしい。 大原体育館以外の施設は、見直しの案が良いと思います。	1	
23	・ゲートボール、グラウンドゴルフ、野球で使用しており、ゲートボール、グラウンドゴルフはメンバーの健康維持の面から重要であり、施設の廃止に伴っては、ゲートボール場をつくるなど新たな工夫が必要。	1	
24	・一関市の子供達は肥満が多いので、個人でも団体でも使用できる、このような運動場所は、残してほしい。	2	
25	・大原体育館を廃止する場合は、市民の健康長寿の促進、未来を担う子どもたちの健全育成を鑑み、代替施設を確保してほしい。高齢者は移手段に制限があるので、歩いて利用できる地元の施設になるよう考えてほしい。	1	
26	・クラブ活動の練習場所の確保、野外活動の雨天時・夜間の練習場所の確保に必要。	3	
27	・この先も子供達が、運動できる場所、設備を直しながら残して行ってほしい。	2	
28	・大原の地域づくりのためにも必要な施設	1	
29	・大原体育館は耐震補強工事も行っており、また土面の体育館で利用割合も高く存続してほしい。	1	
30	・町内外のスポーツ少年団や、高齢者によるグラウンドゴルフやゲートボールなど多くの利用がなされている。	1	
31	・冬期はゲートボールの市民交流大会などもあり、無くてはならない施設です。	1	

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
32	・築60年を経過している施設ですが、平成27年に耐震補強工事も行われている。	1	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。
33	・使っている子供達を見に来てほしい。	2	
34	・老朽化が進んでいるが、耐震化工事をしたこと、照明については現状で我慢するとした。	1	
3-(1)-①-No.11_摺沢体育館（P15）			
35	・廃止するこなく維持補修をさらに続けていく必要があると考えます。施設の存続を求めるが、むしろ新たな施設を建設すべき	1	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。
36	・イベント用具等の保管する場所ともなっており、仮にこの施設が解体となれば、これらの備品等の保管施設が必要	1	
37	・ゲートボール、ソフトボールの利用がある。 この施設があることによりソフトボール競技技術の向上に寄与している。	1	
3-(1)-①-No.13_猿沢体育館（P15）			
38	・猿沢体育館はさらなる人口減少や利用状況の変化によっては、廃止を検討しなければならない時期が来ることも考えられるが、令和8年までの第1期中期計画での廃止方針は見直してほしい。	1	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。
39	・旧猿沢中学校の附属体育館として建設されたとはいえ、当初から学校開放事業等を活用しながら地域住民のスポーツの普及促進や健康増進などの拠点施設として活用されてきたところであり、社会体育館としての側面も合わせ持ってきたところである。 中学校の統合により学校体育館としての役割は終えたところであるが、地域の社会体育館としての役割は今後も必要などころである。	1	
40	・確かに老朽化は進んでいるものの土日を含めほぼ毎日利用されており近隣の同様の施設と比べても高い利用状況である。	1	
3-(1)-①-No.10_大原体育館、No.11_摺沢体育館（P15）			
41	・先導的な取組による施設保有の見直し方針が、具体的に推進することですが、市の長期的な町づくりを推進するためには時宜を得たものと思う。	1	今後、対象施設の利用者、地域の方との話し合いを行ってまいりますので、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
42	・各施設ともに使用できるまで使用し、その間に統合の議論をしてほしい。	1	保有の見直しの取組は、少なくとも3年程度は必要と考えています。 施設の状況を踏まえ、安全に利用可能なうちに、保有の見直しの結論を得る必要があります。 施設の状況などから使用期限を定め、必要な機能の確保策について、利用者や地域の方と話し合いを行っていきます。
43	・住民に対して丁寧な説明を行い、合意形成してほしい。	1	個別施設の保有見直しの取組にあたっては、利用者や地域の方との話し合いにより課題の把握、課題解決策の検討を行います。 具体的な取組については、見直し方針9頁、2先導的な取組の実施の(5)具体的な取組として記載しています。
44	・市内会員の参加により各種親睦交流、健康増進大会等が開催されており大東地区のみならず全市に必要な施設である。	1	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。
45	・特に冬季の運動不足や交流機会の減少で身体的悪影響の解消に大きな役割を果たしている。	1	
3-(1)-①-No.10～13_大原体育館、摺沢体育館、興田体育館、猿沢体育館 (P15)			
46	・代替施設として、維持管理が極力かからない施設（ビニールシートで覆ったようなスポーツ施設）の検討もしてほしい。	1	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。
47	・大原体育館や興田体育館、摺沢体育館は冬季や雨天時、スポーツ少年団や、中学校、高等学校の部活動の練習場所として無くてはならない施設。 すべてを維持してほしいとはいわないが、統合予定の大原、興田両中学校の体育館を利用した同様な施設を新たに設置できないか検討してほしい。	1	
48	・市の財政、建物の老朽化等を考えるといたし方ないのかとも思う。 しかし、大東町内の同じような施設が4つも同じ時期に廃止されることは、利用者としてどうにかならないものかとも思います。	1	
49	・体育館は利用料が安すぎます。施設の維持管理に必要な利用料金の設定も検討してほしい。	1	第1期中期計画において、適当な受益者負担のあり方の検討を行うこととしており、参考意見として承ります。

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
3-(1)-①-No.22~34_コミュニティセンター（P18~19）			
50	<ul style="list-style-type: none"> 藤沢地域では、市民センターが1つしかない。これは、散在する集落毎にコミュニティセンターを設置し、市民センターの役割を担ってきたからに他ならない。避難所機能も有しており、総合的な視点が必要と考える。今後、藤沢市民センターに集約するのならば、市営バスの便数を増やしたり、避難所の確保等も示した方が良い。画一的な方針ではなく、地域の実情も考慮すべき。他の地域において、1市民センターになるまでは、存続すべき。 	1	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。
3-(3)-①-No.39_花泉第二体育館（P25）			
51	<ul style="list-style-type: none"> 廃止ではなく、床を抜き、土間にして、ゲートボールや野球等の利用は出来るようにしてほしい。 	1	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。
52	<ul style="list-style-type: none"> サッカークラブや部活の夜間練習などに使用されており、利用頻度の再調査をすべき。亥年体育館もサッカーや野球の室内練習で使われており、中でボール利用できる体育館が無くなるのは大変困る。 	1	
3-(3)-①-No.42_花泉弓道場（P25）			
53	<ul style="list-style-type: none"> 急に取り壊しの話聞いて驚いている。何の相談なしに決定するものなのか。 	1	<p>個別施設の取組方針は、見直し方針決定後、施設の利用者、地域の方との話し合いを行いながら検討していく際の市としての方向性であり、保有のあり方を決定したものではありません。</p> <p>また、見直し区分の廃止は、施設の用途の廃止を意味しています。廃止が即ち解体ではありません。</p>
54	<ul style="list-style-type: none"> 懇談会の開催を行ったようであるが、この懇談会の内容が市民の総意ではないと思う。存続するための検討をぜひとも行ってほしい。 	1	<p>今後、対象施設の利用者、地域の方との話し合いを行っていきますので、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。</p>
55	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の意向を考慮してほしい。 	3	
56	<ul style="list-style-type: none"> 一律に300㎡以下を小規模な施設と判断するのか、明確にしてほしい。 	1	対象の施設分類で、施設の廃止などの方針を定めていない施設を対象に一律の要件としています。
57	<ul style="list-style-type: none"> 弓道場としては、小規模な施設ではない。 	10	<p>対象施設の抽出にあたっては、建物の延床面積のみで判断をしています。スポーツ施設は、施設の機能を考える際に建物系施設以外の要素（フィールド機能、附帯設備機能、集積状況）も踏まえ検討する必要があることから、見直し方針24頁に「スポーツ施設全般の考え方」として記載しています。</p>
58	<ul style="list-style-type: none"> 現況を見て判断したのか疑問 	1	現地を確認しています。

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見件数	市の考え方
59	・今回の205.36㎡についてもどこからどこまでを指しているのかが不明です。弓道施設は弓を引く射場以外に矢道や的を立てる塚（あずち）があります。今回は射場建屋しか見ていないのではないかと感じています。今回の延床面積についてどの範囲を言っているのか明確にしてください。	1	建築物として延べ床面積は、射場棟（154.02㎡）と的場棟（51.34㎡）で合計205.36㎡となります。
60	・小規模の施設の基準が300㎡以下と決まっているのですが、300㎡以下の施設は全て小規模であるとするのはいかがなものか。	1	対象施設の抽出にあたっては、建物の延床面積のみで判断をしています。スポーツ施設は、施設の機能を考える際に建物系施設以外の要素（フィールド機能、附帯設備機能、集積状況）も踏まえ検討する必要があることから、見直し方針24頁に「スポーツ施設全般の考え方」として記載しています。
61	・市長と懇談した際には、スポーツは健康増進のツールであり、ぜひとも多くの市民にスポーツに親しんで健康を増進させていきたいと話されていた。にも拘わらず、弓道はどこでもできるスポーツではないので、施設の広さ等で選別するのは無理がある。	1	
62	・施設は修繕も必要ない状況で、なぜ解体なのか理解できない。	1	見直し区分の廃止は、施設の用途の廃止を意味しています。廃止が即ち解体ではありません。用途廃止後は、安全な利用が可能な建物は民間への売却などを検討します。安全な利用ができない建物は、建物の劣化状況や解体後の土地利用などを勘案し、計画的に解体を行います。見直し方針10頁、廃止の実行方策の記載内容を修正します。
63	・施設を残してほしい。	19	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。
64	・廃止の理由に納得できない。	1	
65	・まだ立派な建物で、他の施設より維持管理費もかかっていないのに、廃止するのは納得できない。	4	
66	・市の財政上、維持が困難な事情は理解できるが、無償譲渡などで、機能存続も検討してほしい。	1	
67	・将来の財政状況を見越して施設保有の見直しを進めることは理解するが、まだまだ長期にわたり利用可能な施設を廃止するのは納得できない。	1	
68	・大規模改修が必要な時期まで存続すべき。	1	
69	・施設を存続させる方法を検討してほしい。	2	
70	・一関市武道館に集約すると通うことが難しくなる方がいるのではないか。	3	
71	・一関武道館の弓道場は最上階にあり、階段を上っていくのは大変。機能集約の場合、バリアフリー改修などの課題解決が先決。	2	
72	・施設の廃止により競技人口が減少するのではないか。	4	

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
73	<p>・9名以上が同時に行うことが出来、代替え施設はどこにもなく、利用するには丁度良い広さで、ここでの修練は誠に人間性を高めるにはもってこいの弓道場である。</p> <p>岩手県内でこのような大きさの弓道は多くはないし、宮城県北には弓道場がない。</p>	1	<p>個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。</p>
74	<p>・近隣に弓道場自体が少ない。</p>	1	
75	<p>・一関市は岩手県南、宮城県北の栗登一平エリアを形成し中核市として宮城県北の市との連携をとりながら発展しようとしており、今般の計画はそれに逆行するものとする。</p> <p>花泉弓道場は岩手県南と宮城県北の唯一の弓道を通じて交流と発展、そして弓道修練ができる施設である。</p>	1	
76	<p>・一関周辺には自然に囲まれた練習場所がなく、花泉弓道場はその点では環境に恵まれており、よりよい稽古ができる唯一の場所である。</p>	1	
77	<p>・岩手県南、宮城県北の高校生の弓道の鍛練のために必要。</p>	3	
78	<p>・弓道は生涯に亙り親しめ、健康維持・増進することが可能な生涯スポーツである。</p> <p>腹式呼吸を行うことによる身体の健全化と人間性を豊かにすることが可能の日本伝統の武道である。</p> <p>文部科学省においても推奨している。その場所を廃止することは、後世へ人間形成する文化を摘むこととなり、廃止に反対する。</p>	1	
79	<p>・弓道を通し、幅広い世代が心通わせ交流する貴重な場である。</p>	5	
80	<p>・弓道場は特殊な施設のため、体育館等でも代用が難しく、一関武道館の補完的な意味合いからも花泉弓道場は必要。</p>	1	
81	<p>・弓道場自体が少ない。</p>	1	
82	<p>・弓道大会や日常の稽古に係る経費は利用者等で負担している。</p>	1	
83	<p>・資料に弓道場は205㎡となっているが、建屋のみで施設としてとらえるのはおかしい。</p> <p>矢が飛ぶ途中の箇所もなければ弓道場とはまったく言えない。</p> <p>距離が28mと規定されており、日本国内そして世界中で弓道する場合は28mを確保した道場となっている。</p> <p>現有弓道場を見ないで、机上のみで計画をしたと思わざる得ません。</p>	1	

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方	
84	・年に一度、県内・宮城県北から参加のある300人規模の大きい大会も開かれ、高校生の練習にも利用されており弓道場としての需要はある。	18	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。	
85	・建築後27年しか経っていない、まだまだ利用可能な施設だと思う。	4		
86	・施設は修繕も必要ない状況で、修繕費・維持費もかかっている。	3		
87	・競技や練習の様子を左右のスペースから観覧することができ、階段などの段差が少なく使いやすい。	3		
88	・花泉大会が無くなるのはさびしい。	1		
89	・市内には一関弓道会と花泉弓道会があり、花泉弓道会が花泉弓道場をメインに利用しています。花泉弓道会の会員数が少ないことから利用者が少ないと思われるのですが、今後一関弓道会の会員も花泉弓道場を利用すれば利用が増えるので、利用者が少ないから廃止というのも結論が早いと思う。	1		
90	・弓道以外にも、矢道と呼ばれる射場からの的場までのスペースではゲートボールなどの小規模スポーツに現在使用されています。 ゲートボール施設としての利用者数や頻度等は施設情報に含まれているのでしょうか。	1		利用者数は、弓道利用のみを計上しています。 ゲートボールなどの利用は、公園施設の開放利用と同様に、利用状況の把握を行っていません。
91	・書類上の文書で決めるのではなく、花泉弓道場にぜひ足を運び見に来てほしい。	1		個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）にあたっては、より詳細な状況の把握などにより、認識を共有し取り組んでいきます。
3-(3)-①-No.46_春日グラウンド (P27)				
92	・現状としてはそんなに老朽化が進んでいる施設とは思えない。	1	施設の状態に関わらず、建築後経過年数のみを抽出基準にしています。 個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。	
93	・施設を残してほしい。	1	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。	
94	・春日グラウンドと一体の施設であり、春日グラウンドが存続する限り廃止しないでほしい。	1		
95	・施設面積は狭いが春日グラウンドを使用する際は必要な施設。	1		
96	・大原の地域づくりのためにも必要な施設。	1		

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
3-(3)-①-No.53_花泉テニスコート (P29)			
97	・スポーツ施設として廃止する場合も管理を花泉中学校に移すなど検討してほしい。	4	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。
98	・まだまだ使用可能な施設であり、存続してほしい。	2	
99	・花泉運動公園テニスコートの増設も事業費が嵩むことから、使用可能な期間は継続して利用してはどうか。	1	
100	・施設を残してほしい。	11	
101	・中学校統合の際に、町内に2か所テニスコートがあるため、花泉中学校にはテニスコートが整備されなかったと聞いたが、そのような経緯があるにも関わらず、廃止の方向性には納得できない。	3	
102	・花泉運動公園テニスコートに機能集約した場合、学校からの移動の安全確保が心配。	3	
103	・花泉運動公園テニスコートの利用率も高く、現在のコート数で機能集約すると花泉中学校テニス部の練習機会の確保が困難になる。	8	
104	・花泉テニスコートを廃止にするなら花泉中学校にテニスコートを作ってください。	1	
105	・機能移転の場合は、花泉運動公園テニスコートの拡張など施設の増設をしてほしい。	2	
106	・廃止の場合は、花泉水泳プールを廃止し、テニスコートを整備してほしい。	1	
107	・更衣室はテニスコート脇にあった方がよい。	1	
108	・花泉中学校にはテニスコートが無く、テニス部の活動、練習等の場として必要。	17	
109	・一般利用との競合など、部活動の利用に制限がある。	1	
110	・コート内の草取りや側溝清掃など花泉中学校保護者がボランティアで行っている。	1	
111	・花泉中学校を新設する際、校内にテニスコートを作らなかった理由の1つに花泉テニスコートを優先的に利用させていただける為と聞いている。	2	

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
112	・一般利用や市外と同じ予約制限であり、中学校の部活動の利用予約に苦労している。 同じ市内の学校でも扱いが不平等に感じるので、改善してほしい。	3	予約方法については、他の体育施設も同様としております。 特定の施設の予約方法の取扱いを変更することについては、課題もあると考えます。 個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。
113	・花泉中学校、高校等優先的に使用出来るようにしてほしい。	2	
114	・中学生に優先的に使わせるような予約システムに変更する等の対策がなされないようなら、廃止しないで欲しい。	1	
3-(4)-①-No.108_一関勤労青少年ホーム（P47）			
115	・市はこういう福祉や教育にお金を使うべきだと思います。	1	各種施策を展開するためには持続可能な財政運営の確立が必要です。 施設保有の見直しは、真に必要な公共施設を将来にわたり維持していくため、また、必要な機能は確保したうえで、施設保有量の最適化を図るための取り組みです。 福祉分野、教育分野に取り組むべきとの内容をご意見として承ります。
116	・平成の合併以降、施設の統廃合が後回しになっていることも背景にあると感じる。	1	市民の福祉の増進を目的に設置する公の施設は、令和3月4月1日現在で551施設あります。平成23年の藤沢町との合併時には597施設あり、統廃合などにより46施設減少しているところです。 詳細は、公の施設の設置の状況として市ホームページで公表しています。
117	・施設を利用しやすい体制も必要。合理化・縮小して、老人が自分の街が暮らしやすいと感じられるか。具体的に説明してほしい。	1	公共施設を利用しやすい環境の整備は今後とも取り組んで行く必要があると考えています。 施設の総量としての縮小は数値目標としているところですが、具体的な取組にあたっては、保有見直し後の行政サービスの維持・向上を実現するための課題解決の取組も必要です。 具体的な取組については、見直し方針9頁、2先導的な取組の実施の(5)具体的な取組として記載しています。
118	・施設保有の見直しが必要なことは理解できる。	3	今後、対象施設の利用者、地域の方との話し合いを行ってまいりますので、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。
119	・地域コミュニティ拠点の総合化の方向も良いと思うが、利用者にとって大きい施設が利用しやすいとは限らないのではないかと。小回りの利く勝手の良さも大事。	1	公共施設の利便性向上も公共施設等総合管理計画の目指す方向性の一つです。 参考意見として承ります。

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
120	・これまでの活動で醸成されたコミュニケーション関係を壊してほしくない。 丁寧な運用を希望する。	1	公共施設は市民生活に密接に関係した大切な財産であることから、市民との協働の取組とすることが必要と考えており、利用者や地域との話し合いを行い、共通の認識をもって課題解決に取り組めます。 具体的な取組については、見直し方針9頁、2先導的な取組の実施の(5)具体的な取組として記載しています。
121	・一関市は、図書館の街、合唱の街、文学の街、など文化面で独自の発展を続けている。その中で青少年ホームが今後も果たしていくべき役割がある。 市の施設の一律見直しという流れの中で、青少年ホームのこれまでの実績と今後の可能性を念頭に、前向きな議論を望む。	1	施設保有の見直しにあたり、施設の役割や利用状況は重要な要素となります。 見直し方針の施設情報に「年間利用者数」を掲載します。 個別施設の保有見直しにかかる利用者や地域の方との話し合いの際には、施設評価の内容や利用状況などの資料により、共通の認識をもって課題解決に取り組めます。
122	・施設保有の見直しは理解できなくもないが、各施設の利用度を最優先して再検討してほしい。	1	
123	・青少年ホームを含む公共施設は直接的に収入を得られる類のものではないでしょうが、市民生活の質を向上させる意味では必須です。 住民が住みたいと思われる地域でなければ過疎化は進む一方であり、「人集め」の装置となる施設は潰さず積極的に活用すべきだと考えます。	1	
124	・公共性が低下している施設ではないと思う。	2	公共性が低下していると考えられる施設の要件は、施設分類で判定しており、個別施設の状況を踏まえたものではありません。
125	・なのはなプラザへの機能集約は、現在でも駐車場不足が深刻なので、賛同しかねます。	1	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。
126	・廃止は受入れ難い。	1	一関地域市街地活性化施設（なのはなプラザ）への機能集約は、機能集約先を単一施設に限定したものではなく、各利用団体が活動しやすい環境を維持できる手法の一例として、機能の移転・集約先の候補の一つとして記載しています。
127	・老朽化による廃止とはいえ残念。	1	
128	・建て直しの上で存続してほしい。	2	
129	・建物や職員を残し、継続して欲しい。 地域作りや若者作りの実践の場として価値があると思います。	1	利用者のニーズによっては、スポーツ施設などで受入をした方が良い場合もあると考えます。 今後、対象施設の利用者、地域の方との話し合いを行っていきますので、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。
130	・現状の施設に大規模な改修・改築、冷暖房設備改修などが急務、あるいは安全上の問題がなければ、現状維持が望ましい。	1	
131	・施設の廃止には賛成するが、機能移転先がなのはなプラザには反対。	1	

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
132	・施設の老朽化のための廃止は仕方ない。	8	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。 一関地域市街地活性化施設（なのはなプラザ）への機能集約は、機能集約先を単一施設に限定したのではなく、各利用団体が活動しやすい環境を維持できる手法の一例として、機能の移転・集約先の候補の一つとして記載しています。 利用者のニーズによっては、スポーツ施設などで受入をした方が良い場合もあると考えます。 今後、対象施設の利用者、地域の方との話し合いを行ってまいりますので、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。
133	・施設をもう少し利用したい。	1	
134	・施設を残してほしい。	6	
135	・出来れば、現在の場所に新設してほしい。	1	
136	・南岩手の中核市として、こういった「誰もが利用できる」「交通の便の良い」「自己啓発の環境」をぜひとも残していただきたい。	1	
137	・利用できる期間は利用したい。	1	
138	・老朽化していることは、理解するが無くさないでほしい。	1	
139	・老朽化を理由としているがまだまだ利用可能と思う。	1	
140	・地域に根ざした活動をされていると思います。青少年ホームが無くなることには反対です。	1	
141	・安価での受講が難しくなるのであればそれは残念。	1	
142	・交流の場が減り、地域の活気もなくなってしまうのではないか。	1	
143	・それぞれの施設を利用している人にとっては、なくなってしまっていていい施設というものは無いと思います。施設利用者の不利益にならないように配慮してほしい。	1	
144	・市中心部から離れた場所や駐車場が手狭な場所ではシニアは活動できない。	1	
145	・施設が廃止となると活動の拠点が無くなり困る。	1	
146	・なのはなプラザに機能集約する場合、活動スペースが現在同様に確保できるのか。	1	
147	・なのはなプラザに機能集約する場合、活動日程が確保できるのか心配。	1	
148	・なのはなプラザに機能集約する場合、駐車場の確保・利便性向上が課題。	7	
149	・なのはなプラザに機能集約する場合、駐車場は無料又は低廉な価格で利用できるようにしてほしい。	1	
150	・なのはなプラザはピアノ室が地下にあり、地震が起きた場合に逃げ場がない。	1	
151	・なのはなプラザは窓が無く換気ができない。	1	

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
152	・なのはなプラザへの機能集約する場合、同様の事業内容が可能か心配。	1	<p>個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。</p> <p>一関地域市街地活性化施設（なのはなプラザ）への機能集約は、機能集約先を単一施設に限定したのではなく、各利用団体が活動しやすい環境を維持できる手法の一例として、機能の移転・集約先の候補の一つとして記載しています。</p> <p>利用者のニーズによっては、スポーツ施設などで受入をした方が良い場合もあると考えます。</p> <p>今後、対象施設の利用者、地域の方との話し合いを行ってまいりますので、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。</p>
153	・青年のみならず、問わずに利用可能だとしたら、利用度も上がると思います。	1	
154	・トップウェルネスを市が取得し、一関女性センター、一関勤労青少年ホーム利用者の新たな活動施設としてほしい。	8	
155	・なのはなプラザに機能集約する場合、なのはなプラザの建物自体、年数が経っており、長期的に見ると現実的に厳しいと思う。	1	
156	・なのはなプラザに機能集約しての活動継続を望みますが、運営の人材確保にも取り組んでほしい。	1	
157	・別な場所での継続的な活動を希望する。	1	
158	・機能集約する場合、駐車場を確保してほしい。	3	
159	・勤労青少年ホームの機能は必要。	17	
160	・健康維持、介護予防にも効果を発揮している。	1	
161	・市民の運動できる場の確保をしてほしい。	1	
162	・施設は老朽化しているので、新たな総合施設を整備してはどうか。	1	
163	・人材育成の機能もある。	1	
164	・高齢者が楽しめる場として必要。	1	
165	・これだけ広い会場は体育館を除いてはない。 のびのびとシニアが運動できる場所が使用できなくなることは健康寿命に関わる。	1	
166	・ニーズに合わせたクラブや講座を用いて年齢層にとらわれる事無く幅広い交流を行っている貴重な施設	1	
167	・運動に必要なスペースを備えた施設が少ない中、珍しい程に条件を備えた施設である。	1	
168	・宮城・岩手には、勉強をしたいと思っても近隣にそういった環境があまりにも少ない。	1	

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
169	・近隣住民は、年齢に関係なく施設を利用しており、地域コミュニティ確保のための利用もある。	1	<p>個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。</p> <p>一関地域市街地活性化施設（なのはなプラザ）への機能集約は、機能集約先を単一施設に限定したのではなく、各利用団体が活動しやすい環境を維持できる手法の一例として、機能の移転・集約先の候補の一つとして記載しています。</p> <p>利用者のニーズによっては、スポーツ施設などで受入をした方が良い場合もあると考えます。</p> <p>今後、対象施設の利用者、地域の方との話し合いを行ってまいりますので、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。</p>
170	・高齢者の活動の場が少ない中で、地域住民へのサービスも含めて開放して頂くことは大変ありがたい。	1	
171	・自然災害時の避難場所としての利用もできるのではないかと。	1	
172	・青少年ホームがなくなると今後活動ができなくなるので大変困ります。	1	
173	・現在の施設に不満は無い。	1	
174	・職員の対応がよい。	4	
175	・駐車場が広い。	1	
176	・とても利用しやすく、また青少年ホームを通して多くの方々と知り合い、人脈も広げることができています。	1	
177	・利用率が高く、利用者のニーズもあるのではないかと。	2	
178	・衛生面、駐車スペース、明るさ、立地等全ての希望に合った施設。	1	
179	・講座には車を運転できない方もいるので、現在の駅に近い環境はとてありがたいです。	1	
180	・施設を利用する上で保険等がある条件で利用させていただいているのは非常に良い。	1	
181	・自治会と職員の協議ありきで運営され、利用者が主体的に活動を展開することができた。	1	
182	・職員や若者、市民が幸せ、満足感を感じています。	1	
183	・利便性が良く、設備・器具が充実しており、多岐の用途で比較的自由に利用できた。	1	
184	・なのはなプラザやトップウェルネスは駐車場が狭くてたくさんの市民が集い、学び、つながることに大きな問題があります。	1	
185	・一関女性センター、一関勤労青少年ホームの土地は売却しても良いと思う。	1	
186	・参加者の少ないクラブは見直しが必要。	1	
187	・夜間運動ができる施設が少なくなっている。	1	

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
188	・料金が安くてよい。	1	第1期中期計画において、適当な受益者負担のあり方の検討を行うこととしており、参考意見として承ります。
189	・市民が少しの利用料金で、もっとこのような機会を提供する施策を行うべきだと思います。	1	
190	・施設使用料を有料化してはどうか。	1	
191	・市のこの度の提案に対し、中止を求めてどのような活動をすればよいか。	1	個別施設の取組方針は、見直し方針決定後、施設の利用者、地域の方との話し合いを行いながら検討していく際の市としての方向性であり、保有のあり方を決定したものではありません。 今後、対象施設の利用者、地域の方との話し合いを行ってまいりますので、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。
192	・トップウェルネスの休止による市民への影響を是非把握してほしい。	1	地主町のスポーツ&カルチャーセンター「トップウェルネス一関」は、令和2年7月から無期限で休館しました。会員数は約800人でした。 休館後の各施設への聞き取り調査によると、利用者のみなさんは文化センターや市民センターなど近隣の施設において活動されているとのことですが、利用が込み合うなどの不都合は伺っていません。
3-(4)-①-No.109_一関市女性センター (P47)			
193	・施設保有の見直しは必要だが、もっと削減できる経費があるのではないか。	1	公共施設の保有見直しのほか、一関市総合計画後期基本計画において、まちづくりの進め方に健全な行財政運営の推進を掲げ、職員数の適正化や事務事業の見直しを行うこととしています。
194	・建物は安全第一がよい。	1	施設の安全性確保は公共施設を管理するうえで、最も重要なことと考えています。 総合管理計画、第1期中期計画において安全性確保の考え方を示すとともに、見直し方針9頁、2先導的な取組の実施の(5)具体的な取組に「施設の安全性確保の徹底」として記載しています。
195	・公共施設の数の多さに驚いた、見直しもやむを得ない。	1	今後、対象施設の利用者、地域の方との話し合いを行ってまいりますので、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
196	・公共施設老朽化や人口減少で長期計画で施設を整理していくことは必要だとは思いますが、高齢者の活動機会や健康維持の活動を奪ってしまうのではないかと心配。	1	<p>高齢者の活動機会の確保や健康維持のための活動への支援は、高齢化が進展していく今後においても、重点的に取り組んで行く必要のある施策と考えます。</p> <p>施設の総量としての縮小は数値目標としているところですが、具体的な取組にあたっては、保有見直し後の行政サービスの維持・向上を実現するための課題解決の取組も必要です。</p> <p>具体的な取組については、見直し方針9頁、2先導的な取組の実施の(5)具体的な取組として記載しています。</p>
197	・公共性低下もこれからの時代考えなければならないが、特定の年齢や階層対象とした集会施設の廃止には考慮が必要。	1	<p>第1期中期計画において、先導的な取組の今後の方向性の検討の視点の一つに「建物と機能を切り離して考える」を掲げています。</p> <p>具体的な取組に当たっては、今後、対象施設の利用者、地域の方との話し合いを行ってまいりますので、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。</p>
198	・高齢化社会の現在「特定の年齢や階層を対象とした集会施設は保有しない。」という考えは疑問。時代に逆行している。	1	<p>(第1期中期計画抜粋)</p>
199	・施設の老朽化では仕方がないが、特定の年齢や階層を対象とした施設は保持せず廃止というのはどういうことか。	1	<p>c. 建物と機能を切り離して考える</p> <p>公共施設で提供されるサービスは、必ずしも「建物（ハード）」と一体でなければいけないわけではありません。公共施設の保有の見直しを進めるにあたっては、「建物（ハード）」と「サービス・機能（ソフト）」を切り離して考えることが重要です。「建物（ハード）＝サービス・機能（ソフト）」というこれまでの考え方から、建物に依存せずにサービスを重視した考え方に発想を転換し、いかに建物を持たずにサービスを提供していくか、残していく建物をいかに活用していくかを検討する必要があります。また、民間保有の施設の活用についても可能性を検討する必要があります。必要なサービス・機能を検討し、それらを提供していくための効率の良い施設配置に見直します。</p> <p>併せて、必要な行政サービスの水準についても見直しが必要です。</p>
200	・市民意見に対する回答が必要。	1	<p>パブリックコメントや市民説明会でいただいた意見については、市の考え方を公表することとしています。</p>
201	・施設の老朽化や市民ニーズの変化に対応することの必要性は理解。	1	<p>今後、対象施設の利用者、地域の方との話し合いを行ってまいりますので、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。</p>
202	・保有の見直しを進めるにあたり、市民が容易に方針の確認ができるようにしてほしい。（詳細が分かりにくいと感じます。）	1	<p>方針策定後は、公共施設への配架やホームページなどで広く市民の方への周知を図るよう努めて参ります。</p>

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
203	・トイレを改修したばかりで、数年後に廃止することは計画的な施設保全といえるでしょうか。	2	公共施設のトイレ洋式化改修は、公共施設サービス水準の向上のため、平成30年度以降、集中的に実施をしたところです。 トイレ改修時点では、個別施設の保有の見直しの具体的な方向性は定めておらず、当面利用を見込む施設は改修を行ったところです。 限られた財源で効率的な投資を行う必要があることから、今後は、個別施設の長寿命化計画を策定したうえで、計画的・効率的な施設改修を行っていきます。
204	・一関市は高齢者が生き生き暮せる街にのスローガンのもと、検討の見直しをしてほしい。	1	各種施策を展開するためには持続可能な財政運営の確立が必要です。 施設保有の見直しは、真に必要な公共施設を将来にわたり維持していくため、また、必要な機能は確保したうえで、施設保有量の最適化を図るための取り組みです。 高齢者福祉分野に取り組むべきとの内容をご意見として承ります。
205	・各種文化を提供すると共に、文化の意識づけをし、高めていくこの大切な場を廃止することは、協働の街づくりや男女共同参画社会の実現に全く逆行している。	1	施設が安全に利用できるうちに、施設が提供している機能を他の施設に移転・集約するなど、利用者への影響を抑えたうえで、必要な行政サービスを提供できる方法を検討していく必要があると考えます。
206	・市の公共施設の一部開放等をしてはどうか。	1	広く住民利用に供していない施設の有効活用については費用対効果などを踏まえた検討が必要と考えています。 見直し方針61頁、庁舎等施設では、施設改修の際は余裕スペースの有効活用を検討することとしています。 その他の施設についても、低利用スペースの有効活用を検討します。
207	・市民が楽しく学び集う場所を充実してほしい。	1	意見として承ります。
208	・市民集会施設は大切にしてほしい。	1	意見として承ります。
209	・老朽化による一律な廃止・解体には反対。修繕し大切に長く使っていくことが必要。	1	老朽化の要素は、検討対象施設の抽出要件としていますが、対象施設を一律に廃止しようとする方針とはしていません。 建築後41年以上経過し老朽化した施設として保有の見直しの対象となった施設でも、施設での行政サービスの提供の必要がある場合は、長寿命化改修を行うなどして、保有を維持していくこととしています。
210	・公共性が低下しているとは思えない。	2	公共性が低下していると考えられる施設の要件は、施設分類で判定しており、個別施設の状況を踏まえたものではありません。

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
211	・確かに建物は古いが女性センターの建物はもう使用限界に近づいているでしょうか。	1	施設の状態に関わらず、建築後経過年数のみを抽出基準にしています。施設を安全に使用可能な期間については、今後、施設や設備の老朽化の度合いを踏まえ、検討していくこととなります。施設が安全に利用できる期間内で、施設や施設が担っている機能のあり方を検討します。
212	・2年程度はこの場所を利用したい。	1	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。
213	・一関市女性センターと勤労青少年ホームを統合した施設を建ててほしい。	1	
214	・今までどおりでよい。	1	一関地域市街地活性化施設（なのはなプラザ）への機能集約は、機能集約先を単一施設に限定したのではなく、各利用団体が活動しやすい環境を維持できる手法の一例として、機能の移転・集約先の候補の一つとして記載しています。利用者のニーズによっては、スポーツ施設などで受入をした方が良い場合もあると考えます。今後、対象施設の利用者、地域の方との話し合いを行っていきますので、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。
215	・活動場所が変わるのは嫌だ。	1	
216	・施設を改修して残してほしい。	7	
217	・女性ばかりのセンターで、女性が守られていると感じた。廃止は残念。	1	
218	・なのはなプラザに機能集約は賛成するが、駐車場の確保が課題。	1	
219	・なのはなプラザへの機能集約は賛成。	5	
220	・廃止は残念。	1	
221	・人集めを工夫して、現在の施設を継続してほしい。	1	
222	・まだ使用可能な施設。使えるうちは使いたい。現場をよく確認することが必要ではないか。	4	
223	・老朽化している設備等更新して長く利用できないか。	1	
224	・一関女性センターの建物が使用できなくなるのは残念だが、別の施設を利用できるのなら良いのではないかと思う。	1	
225	・一関女性センターを廃止した後は、なのはなプラザへ行けば良いのかとは思いますが。	1	
226	・活動場所が変わるのはやむを得ない。	1	
227	・勤労青少年ホームも老朽化しているので、女性センター単体の新築が無理なら、どちらか広い土地の方に機能を統合した施設を整備してほしい。	1	
228	・建物の老朽化以外は問題なく存続に向け施設の保全、長寿命化改修等を検討してほしい。	2	
229	・現在の場所に改築してほしい。	5	

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
230	・現状で利用できる限り利用したい。	2	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。 一関地域市街地活性化施設（なのはなプラザ）への機能集約は、機能集約先を単一施設に限定したのではなく、各利用団体が活動しやすい環境を維持できる手法の一例として、機能の移転・集約先の候補の一つとして記載しています。 利用者のニーズによっては、スポーツ施設などで受入をした方が良い場合もあると考えます。 今後、対象施設の利用者、地域の方との話し合いを行ってまいりますので、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。
231	・市の財政負担を考えるといかしかたないと思いますが長い間利用させて頂いた施設がなくなるのはさみしい。	1	
232	・施設の統廃合はやむなし。	1	
233	・施設の廃止には賛成するが、機能移転先がなのはなプラザには反対。	2	
234	・施設の老朽化、時代の流れでは仕方がないとは思いますが本当に残念。	1	
235	・施設の老朽化は感じていた。	1	
236	・施設を残してほしい。	28	
237	・女性センターの機能を有しながら、しかも私たちが活動して来た拠点がなくなることは絶対反対であり、全く理解できません。	1	
238	・女性センター単独での存続は難しいと思いますが、勤労青少年ホームと一体化した施設であれば部分的な改修でも存続できるのではないかと。	1	
239	・新たに女性センターに代わる施設を作る等、活動場所の確保を希望します。	1	
240	・生涯学習センターとして現在の備品を使い、小人数のクラブでも利用可能な施設に建て替えてほしい。	1	
241	・存続を強く希望するが、不可能ならばなのはなプラザへの機能集約も検討して良いのではと思います。	1	
242	・老朽化による廃止はやむを得ない。	21	
243	・老朽化による廃止はやむを得ないが、まだ使用可能な施設ではないかと。	1	
244	・活動が続けられるか心配。	1	
245	・活動の場減ると、外出の機会が減り介護が必要な人が増え、活気のないまちになってしまうのではないかと。	1	
246	・活動場所を変えるのは、なかなか難しい。	1	
247	・機能移転する場合は、民間駐車場の借上げや利用時間に対応した無料駐車券の発行も考えてほしい。	1	
248	・市民センターを利用できるかが課題。	1	

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
249	・トップウェルネスの利用者もなのはなプラザを利用していると聞いた。（日程が確保できるか心配）	1	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。 一関地域市街地活性化施設（なのはなプラザ）への機能集約は、機能集約先を単一施設に限定したのではなく、各利用団体が活動しやすい環境を維持できる手法の一例として、機能の移転・集約先の候補の一つとして記載しています。 利用者のニーズによっては、スポーツ施設などで受入をした方が良い場合もあると考えます。 今後、対象施設の利用者、地域の方との話し合いを行ってまいりますので、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。
250	・なのはなプラザに機能集約する場合、災害時の避難が不安。	3	
251	・なのはなプラザに機能集約する場合、全部のサークルを受け入れられないと思う。	1	
252	・なのはなプラザに機能集約しても、活動日程は変更しないでほしい。	1	
253	・なのはなプラザに機能集約する場合、どのように複合化し、利用者同士が共存していくかがわからない。	1	
254	・なのはなプラザに機能集約する場合、なのはなプラザの大規模改修が必要ではないか。	2	
255	・なのはなプラザに機能集約する場合、運動できる環境ではないのではない	1	
256	・なのはなプラザに機能集約する場合、各クラブの備品の保管場所が必要だと思う。	2	
257	・なのはなプラザに機能集約する場合、各部屋に窓が無く換気が心配。	11	
258	・なのはなプラザに機能集約する場合、各部屋に窓が無く閉鎖的でいやだ。	1	
259	・なのはなプラザに機能集約する場合、活動が継続できるか心配。	1	
260	・なのはなプラザに機能集約する場合、活動スペースが現在同様に確保できるのか。	5	
261	・なのはなプラザに機能集約する場合、活動日程が確保できるのか心配。	21	
262	・なのはなプラザに機能集約する場合、交通面が大変だと思う。	1	
263	・なのはなプラザに機能集約する場合、今の利用条件を継続してほしい。	1	
264	・なのはなプラザに機能集約する場合、声が反響して聞きにくい。	1	
265	・なのはなプラザに機能集約する場合、駐車場の確保・利便性向上が課題。	69	
266	・なのはなプラザに機能集約する場合、駐車場の利用料金などどのようになるのか。	1	

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
267	・なのはなプラザに機能集約する場合、無料駐車場があると良い。	1	<p>個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。</p> <p>一関地域市街地活性化施設（なのはなプラザ）への機能集約は、機能集約先を単一施設に限定したのではなく、各利用団体が活動しやすい環境を維持できる手法の一例として、機能の移転・集約先の候補の一つとして記載しています。</p> <p>利用者のニーズによっては、スポーツ施設などで受入をした方が良い場合もあると考えます。</p> <p>今後、対象施設の利用者、地域の方との話し合いを行ってまいりますので、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。</p>
268	・なのはなプラザに機能集約する場合、有料駐車場を利用するとなると年金生活者には大変です。	1	
269	・なのはなプラザに機能集約する場合、利用者のニーズに応えるだけの設備（茶道、コーラス、調理室ほか）、部屋数があるか心配。	6	
270	・なのはなプラザに機能集約する場合、利用者負担が高くなると活動しづらくなる。	4	
271	・なのはなプラザに機能集約する場合、利用手続きが面倒。	1	
272	・なのはなプラザの現在のピアノ室は環境が良くない。	1	
273	・なのはなプラザは階段の下に調理場が有り火事等、災害があった時すぐ上階に広がる心配がありました。	1	
274	・なのはなプラザは商店街にあり、学びの場には相応しくないとします。	1	
275	・なのはなプラザは窓がなく駐車場数、使用料、又車の従来も有り高齢者は中々行きづらいです。	1	
276	・なのはなプラザは繁華街にあり交通量も多く中に入ると外景がほとんど見られず箱の中閉じ込められたような息苦しさを感ずります。「心身を豊かにする」為の場所としてはふさわしくないとします。	1	
277	・なのはなプラザへ機能集約する場合は、文化の拠点として設備を十分に提供してほしい。	1	
278	・なのはなプラザを利用したとき、閉塞感があった。	1	
279	・ピアノの活動を続ける場合、今まで通り優先的に部屋を確保できるか、G384使用料の減免はどうなるのか具体的な考えを知りたい。	1	
280	・各施設を利用した活動についても市内現存の施設に統合は良いが、管理体制についても適切な形に編成し直す必要があります。	1	
281	・活動の発表会はできるのかが課題。	1	
282	・活動場所が確保できるか心配。	1	
283	・活動場所が変わると、活動継続が困難になる。	1	

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
284	・管理はどこになるかが課題。	1	<p>個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。</p> <p>一関地域市街地活性化施設（なのはなプラザ）への機能集約は、機能集約先を単一施設に限定したのではなく、各利用団体が活動しやすい環境を維持できる手法の一例として、機能の移転・集約先の候補の一つとして記載しています。</p> <p>利用者のニーズによっては、スポーツ施設などで受入をした方が良い場合もあると考えます。</p> <p>今後、対象施設の利用者、地域の方との話し合いを行ってまいりますので、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。</p>
285	・機能移転しても、活動スペースが現在同様に確保できるのか課題。	2	
286	・機能移転しても、サークル活動は継続してほしい。	11	
287	・機能移転しても、活動日程は変更しないでほしい。	4	
288	・機能移転しても、利用者負担は変更しないでほしい。	8	
289	・機能移転の場合、多くの利用団体があり利用調整が可能でしょうか。	1	
290	・機能集約する場合、活動日程が確保できるのか心配。	4	
291	・機能集約する場合、利用者のニーズに応えるだけの設備（茶道、コーラス、調理室ほか）、部屋数を確保してほしい。	1	
292	・機能集約する場合、利用手続きや料金がどのようになるのか心配。	1	
293	・機能集約する場合、利用条件がどうなるかが心配。（ベルの置き場所、管理方法）	1	
294	・機能集約の場合、現在の利用者全員が他の施設へ移行可能かが課題。	1	
295	・現在の活動を継続できるようにしてほしい。	1	
296	・今、使用している備品はどのようになるのが課題。	1	
297	・施設がなくなるということは、活動の場所がなくなるということ。	1	
298	・施設の利用率は高く、建物が無くなれば利用クラブの存続に関わってくるのではないか。	1	
299	・施設保有の見直しはやむを得ないが、利用者が従前とおりに利用できる施設の確保は必要。	1	
300	・女性センターの自主クラブのように各団体の横のつながりが出来る組織ができるか他の施設とのすり合わせが出来るかが課題。	1	
301	・女性センター廃止後は、なのはなプラザや一関文化センターを利用することとなると思うが、トップウェルネスの休止に伴い、利用者が増えていると聞いており、現在同様の活動ができるか心配。	1	
302	・他の施設へ機能集約する場合、駐車場の確保が課題。	5	
303	・統廃合により、サークルの活動時間が変わったら、継続できない。	1	
304	・「女性の困り事相談」のようなものは、女性センターの役割ではないか。	1	

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
305	・いろいろな学びの場があり、無くてはならない場所。	1	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。
306	・活動は続けていきたい。	1	
307	・高齢化の進展により、施設のニーズは今後ますます高くなるのではないかと。	1	
308	・高齢者の交通の便、駐車場の観点から、代替施設はトップウェルネスとして欲しい。	1	
309	・これから3年間の猶予との事ですが残りの期間は楽しく過ごしたいです。この様な施設ができる事を願います。	1	
310	・それぞれのクラブが活動していけそうな場所の代替案を提示いただけたらうれしい。	1	
311	・チャリティーバザー、発表会は良い活動だと思う。	3	
312	・年を取ってから学ぶことは認知症予防に役立つ。	1	
313	・トップウェルネスの跡地が駐車場も広いし教室もたくさんあるのでいいのではないかと。	1	
314	・トップウェルネスを市が取得し、一関女性センター、一関勤労青少年ホーム利用者の新たな活動施設としてほしい。	6	
315	・年齢に関係なく学べることに意義がある。	1	
316	・ピアノで使用するテーブルをキャスター付にしてほしい。	1	
317	・各クラブの備品の保管場所が必要だと思う。	1	
318	・各施設を集約化し、効率化を図ることは必要であるが利便性を考慮した内容にしてほしい。	1	
319	・機能を移転しても、現在の活動が制限されなければ良いと思う。「女性センター」の看板はおろさないでほしい。	1	
320	・機能移転しても、活動をしやすくしてほしい。	1	
321	・機能移転先は、山目市民センター又は中里市民センターを利用したい。	1	
322	・機能移転先は公共交通機関が近いと良い。	1	
323	・機能集約する場合、公平な利用区分を希望する。	1	
324	・機能集約する場合、多様なニーズに適応したスペースを用意してほしい。	1	

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
325	・機能集約する場合、駐車場を確保してほしい。	20	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。
326	・機能集約する場合、文化センターや市民センターとなるのでしょうか。	1	
327	・建物を廃止しても、代替施設を確保してほしい。	3	
328	・現在と同等の活動ができる施設が確保されるのであればよい。	1	
329	・個人の道具を置いておける施設を希望。	1	
330	・合唱のまちとして、コーラスの活動ができる場が必要。	1	
331	・今の時代、女性、男性に関係なく施設を利用し楽しめればよいと思う。	1	
332	・今後に望む施設の有り様は有料を前提として、トップウェルネスのような施設、駐車場、換気が整っていて、文化系・体育系の用途、人数により使い分けられるホールがあり、温水プールなどは児童から老若男女が通年で使用できて、小規模商業施設もあれば便利。	1	
333	・今後も同様の活動ができるようにしてほしい。	1	
334	・市内全域の人が気兼ねなく利用出来る場所が必要だと思います。	1	
335	・施設廃止後の機能のあり方をどのように考えているのか。	1	
336	・若い人を呼び込めるような工夫が必要。	1	
337	・習い事の道具の持ち歩きが大変	1	
338	・女性センター、青少年ホームのように年齢、性別などのしぼりのある施設ではなく料金が安く気軽に参加、活動しやすい場所を継続してほしい。	1	
339	・女性センターの機能は必要なので確保してほしい。	20	
340	・女性だけの施設という安心感や学び高め合おうという意識の高い女性が多く、発表会や展示会が盛んなもこの施設の特徴だと思う。	1	
341	・女性にとっては本当に貴重な場所です。自由に交流でき、いろいろな体験をできることはすばらしいことです。	1	
342	・女性に特定した施設はこのセンターしかないので残してほしい。	1	
343	・女性の活動の場所を削減しないでほしい。	1	
344	・新しく、多くのサークル活動が出来るような場所を設けてほしい。	1	
345	・長寿社会になり健康寿命を延ばしていく意味でも一関女性センターは必要な施設ではないか。	1	

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
346	・特定の層を対象とした施設ではなく、誰でも利用できる施設にしていくことが時代の要求であり賛成。	1	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。
347	・特定の年齢層だけでなく若い方達の個々のキャリアアップを目指し仕事に就く為の資格取得に向けての講座があってもいいと思う。	1	
348	・発表会や他の教室との交流が活動意欲につながっている。	2	
349	・施設の廃止は残念。	3	
350	・シニアの活動の場として女性センターが一番利用しやすい。	1	
351	・市民センターも利用しているが、他地域の方との交流が楽しみで、女性センターの役割と思っている。	1	
352	・女性センターの活動は、体験してみたいという文化活動意欲を刺激し、楽しみになっている。	1	
353	・一関市内はシャッター商店街が多くとても淋しい。施設を廃止すると、施設はもとより若年層も減り、施設を利用する人達も減少し一関に来る人達も減っていきます。	1	
354	・高齢者が寝たきりにならないためにも必要な場所だと思います。	1	
355	・今後より充実した施設になるように生かし、男女問わず子どもそして老人の方に必要な施設として活用できる場に再構築してほしい。	1	
356	・市内には使用されなくなった古い施設があるが、女性センターは44ものサークルが利用し、利用者も延べ10,000人を超えると聞いている。 ・女性センターを廃止し、代替施設がないとは、利用者はどこ行けばいいのか。	1	
357	・市民センターとは違い、多方面の方々との出会いがあり、学ぶ楽しさがひとしおです。	1	
358	・女性センターという女性に限定しているから利用しやすい。	1	
359	・女性センター活動を行う唯一の場所であり高齢女性にとってなくてはならない施設。	1	

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
360	・単にコミュニティーの場として捉えると、市内各地域の市民センターでも同様の事業を展開していますが、各枠組みにとらわれず50前後もの講座数を地域、世代関係なく、受講出来る施設は他になく、年間の利用者数も少なくないはずです。	1	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。
361	・年令性別なく広域の施設として今まで通り存続してほしい。	1	
362	・立地条件も交通面、駐車場の面からも利用しやすい。	34	
363	・いろいろなカルチャー教室のあるこういう施設はとても気軽に助かっています。	1	
364	・多くのクラブが計画的に活動できるのは、事務の方々の細やかな気配りや影のご苦勞があったからと感謝。	1	
365	・音を出す活動でも、周辺に迷惑がかからず良い。	1	
366	・教室のスペースが用途に合っている。	1	
367	・コーラスの練習に必要なピアノなど設備や環境が整っている。	1	
368	・施設と駐車場が近く、習い事の荷物が大きいし多いので大変便利。	1	
369	・職員の対応がよい。	11	
370	・駐車場があり、音楽活動も他の活動に気兼ねなく練習できる。	1	
371	・調理室も充実しているので無くすのは惜しい。	1	
372	・とても静かで習い事には適した場所。	1	
373	・一関女性センターは広いです。	1	
374	・駅も近いし駐車場も心配ないので気軽に利用出来る。	1	
375	・街中に設置されており、利用しやすい利便性もある。	1	
376	・個人の道具を置いておける。	1	
377	・多様なクラブ活動があり、トイレも整備され、空調設備や、壁面鏡、机などの備品も新調され、とても使いやすい施設である。	9	
378	・利用需要はあるのではないか。	2	
379	・シニアとか〇〇大学など、年齢により利用できる場所が限られては、活動したくても制限される気がします。	1	
380	・なのはなプラザへの機能集約は、買い物にも便利になる。	1	

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方	
381	・一関は体育施設は多い様な気がします。最近では駅東口の体育館はほとんど利用されてません。	1	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。	
382	・一関女性センター、一関勤労青少年ホームの土地は売却しても良いと思う。	2		
383	・活動場所の移転は苦痛に感じる。	1		
384	・機能移転により、多くの方が利用し、今まで興味のなかった方が参加するようになれば良いが、利便性が失われ活動を中止するようであれば残念なことになる。 心身共に健康で豊かな老後のために個人の努力とともに行政のサービスを上手に利用したい。	1		
385	・共用スペースの清掃等を各クラブ等が交代制で行ってはどうか。	1		
386	・市の補助金はどうなっているのが課題。	1		
387	・市長の夢のような大型プロジェクトは必要ありません。 市民の老後の生きがいに通じる施設はなくさないでほしい。	1		
388	・地区の市民センターもありますがなかなか入れないです。	1		
389	・閉校校舎などあったら使用したいが、旧市内には無いでしょうか。	1		
390	・北上製紙跡地を購入し、駅東側駐車場に大型芸術ホールを作り北上製紙は駐車場として大型バス等を止めるようにしてはどうか。	1		
391	・民間の空き部屋など市で借りあげることが出来ないか。	1		
392	・なのはなプラザに機能集約した場合、利用料はどうなるのか。	1		第1期中期計画において、適当な受益者負担のあり方の検討を行うこととしており、参考意見として承ります。
393	・ほとんど無料に近い使用料で使わせてもらえる場所は市民にとってとてもありがたい。	1		
394	・各クラブ等で維持費を負担してはどうか。	1		
395	・健康増進のサークルの利用料は減免対象としてほしい。	1		
396	・現在の施設は使用料金が安くて良い。	11		
397	・高齢者・女性が低廉な料金で利用できる社会福祉を充実させてほしい。	1		
398	・女性センター、青少年センターを統合して、どちらかの土地に新設できないか。その場合、利用料が多少高くなっても仕方ない。	1		

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
399	・女性センターの建物も使えるうちは使いたい。使用料が発生してもよい。	1	第1期中期計画において、適当な受益者負担のあり方の検討を行うこととしており、参考意見として承ります。
400	・女性センターの使用料があっても良いのではないかと。	1	
401	・女性センターの利用料金の大幅アップで改修・維持してはどうか。	1	
402	・文化センターや図書館など使用できる部屋があると良いが、有料になると難しい。	1	
403	・利用者負担を上げてもいいので、施設を残してほしい。	2	
3-(4)-①-No.108_一関勤労青少年ホーム・No.109_一関市女性センター（P47）			
404	・なのはなプラザに機能集約する場合、利用者のニーズに応えるだけの設備（茶道、コーラスほか）、部屋数があるか心配。	1	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。
405	・勤労青少年ホームと一関市女性センターの廃止に反対。どちらか一方の施設は、改修又は建てかえをして、『カルチャー支援センター』のような、現在の活動内容がわかる名称の建物にして、市民の文化活動を保障する拠点とした方がよい。 なのはなプラザ1つに集約するのではなく、なのはなプラザ、カルチャー支援センターと並立している方が、市民にとっては選択の幅が広がり、利益がある。人が動けば、商店街にとっても、利益につながる。	1	
406	・施設の名称が今に合わないだけで、実際（の利用者）は、特定の年齢や階層だけではなく、広く一般市民に利用されている	1	
3-(4)-①-No.117_一関地域市街地活性化施設（P49）			
407	・駐車場が常に一杯で不便。	1	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。
3-(6)-①-No.137_大東老人福祉センター（P59）			
408	・取組の考え方については賛成します。	1	今後、対象施設の利用者、地域の方との話し合いを行ってまいりますので、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。
409	・施設の老朽化が進んでいるが、計画的に改修し存続してほしい。	1	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。
410	・長年、施設を利用したイベント（大原水かけ祭り、ビリヤード大会など）が開催され非常に重宝されており、転用後もなるべく今までどおり利用したい。	2	
411	・転用の場合も、なるべく低廉な使用料で利用したい。	1	

一関市公共施設等総合管理計画第1期中期計画に基づく先導的な取組による施設保有の見直し方針（案）に対する意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	意見 件数	市の考え方
3-(6)-①-No.138_高倉介護予防センター（P59）			
412	・地域にとって必要な施設であり、これまで要望しているとおり、高倉コミュニティセンターとしての存続を強く要望。	1	高倉介護予防センターは介護予防施設としての機能のほか、地域の集会施設としての機能も担っていると認識しております。 個別施設の取組方針は、見直し方針決定後、施設の利用者、地域の方との話し合いを行いながら検討していく際の市としての方向性であり、保有のあり方を決定したものではありません。 今後、対象施設の利用者、地域の方との話し合いを行ってまいりますので、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。
413	・施設維持費が多額で地元では受け入れられない。	1	個別施設の利用者、地域の方との話し合い（課題の把握、課題解決策の検討）の参考意見として承ります。
1-(1)見直し方針策定の背景・目的（P1）関係			
414	・現在の花泉小学校を花泉市民センターとして、活用してほしい。花泉市民センターは老朽化が進み、雨漏りもしており、改修には多額の事業費が見込まれる。避難所になっているが、側を流れる金流川は氾濫も予想される。	1	統合小学校整備に伴う閉校校舎の活用については、花泉地域統合小学校学校づくり推進委員会において、検討が行われています。 花泉小学校を花泉市民センターへ転用してほしいとの内容について、ご意見として承ります。

施設保有の見直し方針の内容以外についての意見

No.	意見の概要	意見 件数
415	・そもそも七市町村合併は間違いだと思います。財政が困難になる事は理解出来、反対だった市議員がいたことを思い出します。	1